

令和元年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宜野湾市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		24,000,000	880,013	880,013	△ 46,381	833,632

追加額 ② (単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		事業開始年	事業開始月	事業終了年	事業終了月	総事業費 A	交付対象事業費 B				交付金交付額 C	負担額 D E F			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考									
					年	月						年	月	沖縄県	市町村		その他	章	節		項目												
					合計												1,062,292	1,047,055	833,632		0	213,423	0		15,237								
					1	ねたての都市(まち)PR事業						観光地として機能向上を図り観光誘客を推進するため、プロ野球キャンプ地である市立野球場やコンベンションセンターを中心に環境整備やイベントの開催等を行う。	イ	10	24		6	4	3				274,866		274,866	219,890	0	54,976	0	0	3	3	(2)
①	はごろも祭り・カチャーシー大会運営事業	市民意識の高揚と親睦を図りつつ、地域活性化及び商工・観光振興の観点から「はごろも祭り・カチャーシー大会」を支援する。	イ	10	24	6	4	3			16,303	16,303	13,042	0	3,261	0	0	3	3	(2)	7												
②	企画展開催事業	市民や観光客に宜野湾市への理解を深めてもらうため、普天間飛行場をとりまく歴史を中心に企画展を開催する。	イ	10	24	6	4	3			3,312	3,312	2,649	0	663	0	0	3	3	(2)	7												
③	宜野湾市産業まつり支援事業	市の特産品のPRや産業振興及び観光振興を図るため、宜野湾市産業まつりの開催を支援する。	イ	10	24	6	4	3			4,000	4,000	3,200	0	800	0	0	3	3	(2)	カ												
④	文化財説明板・標識設置事業	観光振興及び文化教育に資するため、市指定・登録文化財の所在地に標識や説明板を設置するとともに、自治会事務所等に「地域文化財案内板(ふるさと案内板)」を設置する。	イ	10	24	6	4	3			3,157	3,157	2,525	0	632	0	0	3	3	(2)	ウ	第3回変更 (事業概要変更)											
⑤	琉球海炎祭支援事業	日本で一番早い夏の大火火をキャッチフレーズにしたイベントである。日本の夏の風物詩である花火と沖縄音楽・文化の融合によるオリジナリティーに溢れた沖縄最大の一大イベントであり、本市の観光振興に寄与しているため、当該イベントを支援し、観光・コンベンション機能の充実を図る。	イ	9	25	4	4	3			3,000	3,000	2,400	0	600	0	0	3	3	(2)	7												
⑥	横浜DeNAベイスターズグリーンコミュニティー事業	プロ野球のキャンプは、温かい沖縄を全国にアピールする絶好の機会であり、横浜DeNAベイスターズのキャンプ地である宜野湾海浜公園を南国沖縄の花で埋め尽くし、美ら島沖縄を全国へ発信する。	イ	9	25	5	4	3			1,715	1,715	1,372	0	343	0	0	3	3	(2)	エ												

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業	期		A	B	C	負担額			G	章	節		項目						
											年	月							年	月	年	月	年	月
⑦	トロピカルビーチ賑わい創出事業	本市の観光資源であるトロピカルビーチでミュージックイベント等を開催することにより、市民の憩いの場や観光客の賑わいを創出し、アフターコンベンションの新たな観光スポットとして定着を図る。	イ	8	26	4	4	3	5,940	5,940	4,752	0	1,188	0	0	3	3	(2)	7					
⑧	宜野湾海浜公園施設等再編整備事業	地域住民の健康増進、質の高い文化芸術公演に触れる機会の確保及び観光誘客を図るため、宜野湾海浜公園及びその周辺の整備を行う。	イ	4	30	4	4	3	45,788	45,788	36,630	0	9,158	0	0	5	3	(2)	イ	第1回変更(事業費減額) 第3回変更(事業費減額)				
⑨	嘉数高台公園等施設整備事業	戦跡等もあり観光地としての側面もある嘉数高台公園において、来園者の利便性向上を図るため、公園施設の整備を実施する。	イ	4	30	4	4	3	16,830	16,830	13,464	0	3,366	0	0	3	3	(2)	7					
⑩	プロ野球キャンプ野球場施設整備事業	スコアボード等の整備を実施し、継続して合宿を受け入れる体制を確保することで、プロ野球キャンプの実施及びスポーツ合宿の実施増加に繋げる。	イ	3	30	4	3	3	169,367	169,367	135,493	0	33,874	0	0	3	3	(2)	ウ	第4回変更(事業費減額)				
⑪	博物館機能強化事業	観光振興及び生涯学習に資することを目的に、文化発信拠点である市立博物館の案内板充実など機能強化を実施する。	イ	8	26	4	4	3	4,165	4,165	3,332	0	833	0	0	3	3	(2)	7					
⑫	宜野湾市ハートポスト設置事業	平成30年9月16日に引退した安室奈美恵さんの最後の引退ライブを行った市海浜公園が安室ファンの間で聖地となっていることから、「#ALLFOR916」より寄贈されたハートポストを活用した施策を展開し、本市西海岸エリアへの観光客の誘致を図る。	イ	1	31	4	2	3	1,289	1,289	1,031	0	258	0	0	3	3	(2)	7					
2	地域社会とともに学ぶ・育む人材育成事業	心身ともに健全な青少年の育成を目的に、スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、青少年教育相談指導員及び街頭指導員を配置し、不登校や問題行動等の未然防止、早期対応、改善に取り組む。また、学習支援員、特別支援教育支援員を派遣し、教育活動のサポートや支援等を行う。並びに児童生徒の文化活動及びスポーツを奨励するため、県外に派遣する場合に要する旅費等を支援する。	チ	10	24	7	4	3	153,455	148,714	114,969	0	33,745	0	4,741	3	5	(3)						
①	スクールソーシャルワーカー活用事業	スクールソーシャルワーカー等を配置し、学校と連携しながら寄り添い支援等をおこない、関係機関につなぎ不登校や問題行動等の未然防止、早期対応、改善に取り組む。	チ	10	24	7	4	3	30,174	30,174	24,139	0	6,035	0	0	3	5	(3)	イ					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以上とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					年	月	年	月	A	交付対象事業費				G					
										B	C				負担額				
															D	E	F		
交付金交付額		交付対象外経費																	
②	適応指導教室事業	不登校児童生徒の適応指導に関わる調査研究、教育相談を実施し、児童生徒の居場所づくりとして、宿泊・自然体験学習及び他校との交流体験活動を実施するなど不登校児童生徒の学校適応を促進する。	チ	10	24	7	4	3	3,737	3,737	2,989	0	748	0	0	3	5	(3)	イ
③	児童生徒等相談事業	教育上の課題を抱える青少年の相談支援のため臨床心理士、青少年教育相談指導員を配置し、課題への早期対応、改善に取り組む。	チ	10	24	7	4	3	10,680	10,680	8,544	0	2,136	0	0	3	5	(3)	イ
④	非行防止等巡回活動事業	青少年の健全育成に寄与するため、街頭指導員を配置して夜間街頭指導等を実施し、関係機関や地域と連携し青少年の問題行動の未然防止、早期発見に取り組む。	チ	10	24	7	4	3	1,960	1,960	1,568	0	392	0	0	3	5	(3)	イ
⑤	学習支援員活用事業	学習の定着が遅れがちな児童・生徒が自ら学ぶ意欲を高め、基本的な学習内容を理解するため、授業内容をきめ細かにサポートする学習支援員を配置する。	チ	10	24	7	4	3	23,712	23,712	18,969	0	4,743	0	0	3	5	(3)	7
⑥	派遣費補助金交付事業	児童生徒の文化及びスポーツ活動を奨励し、県外の人との競争や交流の機会を増やすため、学校教育の一環としての県外派遣を支援する。	チ	10	24	9	4	3	6,277	2,667	2,133	0	534	0	3,610	3	5	(4)	イ
⑦	スポーツ少年団派遣費補助事業	スポーツ活動による児童・生徒の健全育成及び県外の人との交流の機会を増やすため、一定の基準を満たすスポーツ少年団に加盟している団体又は個人の県外派遣を支援する。	チ	9	25	6	4	3	2,261	1,130	904	0	226	0	1,131	3	5	(4)	イ
⑧	特別支援教育支援員派遣事業	様々な障がい児に対する課題を抱えている学校(園)教育において、障がい児一人一人の教育を保障し、個性や創造性を発揮して自立して生きていくことのできる力を育むことが重要であるため、宜野湾市立の幼小中学校における障がい児の支援者として特別支援教育支援員を派遣し、教育活動を支援する。	チ	6	28	4	4	3	74,654	74,654	55,723	0	18,931	0	0	3	5	(3)	ウ
3	文化財等保護・活用推進事業	沖縄独自の歴史が育んできた文化の保全を図るため、文化財の保存整備及び公文書の整理活用を行う。	リ	10	24	6	4	3	49,488	49,488	39,589	0	9,899	0	0	3	1	(4)	
①	文化財保存整備事業	文化財を適切に保存し、市民、観光客等に公開活用できるように、文化財の石積修復や安全対策、修景などの整備を行う。	リ	10	24	6	4	3	26,986	26,986	21,588	0	5,398	0	0	3	1	(4)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上とする。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業			総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 開始 年月	事業 終了 年月	A	交付対象事業費				G							
								B	C	負担額									
										D	E				F				
交付金交付額		交付対象外経費																	
②	歴史公文書等整理・活用事業	歴史的価値を有する宜野湾市(村)の公文書等を整理し、今後の市民・利用者の資料要求に迅速に対応することを目的に、公文書等の保存及びデータベースへの登録を行い、公開基準を基に順次公開を行う。	リ	10	24	7	4	3	22,502	22,502	18,001	0	4,501	0	0	3	1	(4)	7
4	はごろも人材育成事業	沖縄振興及び宜野湾市の振興に資する市民の育成を図るため、平和祈念事業の実施及び平和学習への児童派遣に取り組むとともに、外国人英語指導助手等を各学校に配置する。また、ICTサポート支援員を各学校に配置する。	ハ	10	24	6	4	3	269,102	259,580	207,662	0	51,918	0	9,522	3	5	(4)	
①	平和民啓発事業	全国の青少年と交流し、命の尊さや平和意識について学ぶため、8/9に長崎で開催される「平和祈念式典」及び「青少年ピースフォーラム」に市内生徒8名を派遣する。沖縄戦から70年余が経過する中で、平和祈念事業を実施し、改めて戦争の悲惨さ・平和の大切さを市民に啓発する。	ハ	10	24	6	4	3	3,712	3,712	2,969	0	743	0	0	3	5	(4)	7
②	小学校英語教育課程特別校事業	本市は、平成15年度に国の英語教育特区の認定を受け、平成16年度以降、小学校に「英語科」を新設、小中一貫した英語教育を行っている。効果的・継続的な指導のもと、児童生徒の国際化時代に必要な外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むため、外国人英語指導助手(ALT)及び日本人英語教師(JTE)を小学校に派遣する。またALT及びJTE各校派遣にあたってコーディネーターを指導課に配置している。	ハ	10	24	7	4	3	48,800	48,800	39,040	0	9,760	0	0	3	5	(4)	7
③	外国人教師招致事業	本市は、平成15年度に国の英語教育特区の認定を受け、平成16年度以降、小学校に「英語科」を新設、小中一貫した英語教育を行っている。効果的・継続的な指導のもと、児童生徒の国際化時代に必要な外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むため、外国人英語指導助手を中学校に派遣する。	ハ	10	24	7	4	3	10,302	10,302	8,241	0	2,061	0	0	3	5	(4)	7 第4回変更 (事業費増額)
④	学校ICT活用指導支援事業	ICTを活用した視覚にうったえる分かりやすい授業の展開や児童生徒の情報活用能力向上を図るため、ICT活用支援員を派遣し、ICT(教育用PC、電子黒板及びプロジェクター、デジタル教材など)を授業で活用できるよう支援を行う。	ハ	10	24	7	4	3	5,328	5,328	4,262	0	1,066	0	0	3	5	(4)	7
⑤	ICT機器活用推進事業	児童の情報活用能力の育成環境を整備するため、小学校の普通教室、特別教室等に電子黒板、書画カメラ、教材等送受信装置等を整備する。	ハ	1	31	4	2	3	191,760	182,238	145,790	0	36,448	0	9,522	3	5	(4)	7 第3回変更 (事業費増額) 第4回変更 (事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項目
														D	E	F					
⑥	中学校短期海外留学派遣事業	本市教育目標「創造性・国際性に富む人材の育成」に向けて、市在住の中学生に海外での短期海外留学の機会を与え、生活体験を通じた異文化理解と実践的コミュニケーション能力の向上をめざし、国際性と国際的視野の育成に資する。	ハ	3	31	4	4	3	9,200	9,200	7,360	0	1,840	0	0	3	5	(4)	7		
5	市民防災事業	宜野湾市地域防災計画に基づき食糧、飲料水の備蓄や簡易トイレの整備、自主防災組織の強化を行い、適切な被災者支援を行う。	レ	7	27	5	4	3	6,123	6,123	4,898	0	1,225	0	0	3	2	(4)	1		
6	大規模駐留軍用地跡地等利用推進事業	平成8年の「沖縄に関する特別行動員会(SACO)」によって返還合意された普天間飛行場の跡地利用を円滑に進めるため、関係地権者や市民とともに今後のまちづくりについて検討を行う。また、基地内外の自然的特性や文化財について調査し市民等に情報提供する。	ソ	10	24	6	4	3	39,681	39,681	31,744	0	7,937	0	0	3	3	(13)			
①	普天間飛行場跡地利用計画策定事業(地権者意向調査)	普天間飛行場の跡地利用推進のため、関係地権者や市民の合意形成に向け、情報提供や意向把握等の調査を行う。また、市民によって構成される「NBミーティング」や若手地権者等によって構成される「若手の会」の活動を支援し、合意形成についての取り組みを行う。	ソ	10	24	6	4	3	18,974	18,974	15,179	0	3,795	0	0	3	3	(13)	7		
②	普天間飛行場跡地利用計画策定事業(共同調査)	宜野湾市と沖縄県が平成19年5月に策定した「行動計画」に基づき、跡地利用の骨格に係る分野別計画の検討と、市民・県民・地権者等に対して情報発信を行い、普天間飛行場跡地利用計画に反映させる。	ソ	10	24	3	4	3	20,707	20,707	16,565	0	4,142	0	0	3	3	(13)	7		
7	被覆資材等導入推進補助事業	本市農業振興を図る為、防風対策施設の設置及び被覆資材等導入にかかる経費に対する支援を行う。	ハ	7	27	5	4	3	1,680	1,680	1,344	0	336	0	0	3	3	(7)	7		
8	多様な働き方就労支援事業	子育てや介護など家庭の事情等で従来の働き方では就労が難しい方を対象として、研修によるスキル習得及び職場実習でのマッチングを図り、就労機会の創出を目指す。	ホ	6	28	4	4	3	23,044	23,044	18,435	0	4,609	0	0	3	3	(10)	7		
9	宜野湾市ひとり親家庭生活支援事業	支援が必要なひとり親世帯の中でも自立に向けた意欲のある世帯に対し、住宅支援や就労支援等、自立に向けた支援を行う。	ヌ	6	28	4	4	3	8,729	8,666	6,932	0	1,734	0	63	3	2	(2)	Ⅰ	第3回変更(事業費減額)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費						振興計画 該当箇所	備考									
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費	章	節			項	目							
							年	月	年								月	A	B	C	負担額		
																					D	E	F
年	月	年	月	A	B	C	沖縄県	市町村	その他	G													
10	地域キャリア教育支援事業	地域の企業、学校、保護者等が連携した連携協議会を開催し、子どもたちが抱える課題の共有、解決策の検討をし、小学生から高等教育機関在学生在を対象にした職業体験イベント等を実施することで、児童生徒の就業意識の向上を図る。	ホ	4	30	4	4	3	5,269	5,269	4,215	0	1,054	0	0	3	3	(10)	イ				
11	宜野湾ベイスайд情報センター整備事業	本市の創業支援事業計画にも情報通信産業事業者のワンストップ相談窓口として位置付けられている宜野湾ベイスайд情報センターにて、引き続き創業支援や企業立地促進を図ることにより、情報通信産業を発展させるために施設の基盤を整備する。	ロ	3	30	4	2	3	82,359	82,359	65,887	0	16,472	0	0	3	3	(3)	7	第1回変更 (交付金交付額増額) 第4回変更 (事業費減額)			
12	市民会館機能強化事業	建設から35年以上が経過し施設の老朽化が進んでいる現在の設備等を改修し、市民がより利用しやすい施設として機能向上を図り、市民が質の高い文化芸術公演に触れる機会や文化活動を行う場の確保を図るため、宜野湾市民会館の整備を実施する。	リ	4	30	4	4	3	136,808	136,126	108,900	0	27,226	0	682	3	1	(4)	ウ	第4回変更 (事業費減額)			
13	宜野湾市みどりの風景づくり推進事業	自然環境の保全・再生、みどりに包まれた魅力的な都市環境の創出に向けて、官民一体となった緑地の保全や緑化の推進に関する方針を定めるための基礎調査を実施する。	レ	1	31	4	2	3	11,688	11,459	9,167	0	2,292	0	229	3	1	(3)	ウ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。